

神戸市従業員労働組合建設支部との交渉議事録

1. 日 時：令和6年6月19日（水） 18：45～19：00
2. 場 所：市役所4号館6階第1会議室
3. 出席者：
（市）都市局総務課長、係長 他1名
（組合）市従建設支部長、書記長、執行委員
4. 議 題：2024年度 現業・公企統一闘争要求・受け
5. 発言内容：

（組合）まずは建設支部の自己紹介をさせていただきます。

建設支部メンバー紹介

（市） 局のメンバー紹介をさせていただきます。

当局メンバー紹介

（組合） それでは、支部長よりあいさつをさせていただきます。

平素は、神戸市従建設支部の活動に対し、ご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。都市局におかれましては、都市景観、まちづくりの推進、市街地再開発等を中心とした多岐に渡る行政に日夜ご尽力されておりますことに対し、感謝申し上げます。

3年間、コロナウイルスの関係で様々な面で職場の安全にご配慮いただき、ありがとうございました。

行財政改革 2025 は、業務プロセスの見直し、官民の役割分担の的確な見極め、スリムな組織等と謳われていますが、我々組合は、組合員が安全安心な労働環境を作っていただくようお願いする立場であります。また、職員の安心安全な労働環境が市民サービス及び市民の安心安全につながると考えておりますので、よろしく願いいたします。

また、定年延長に関しては、2023年に定年引上げを開始し、2031年に引上げ完了、そして2032年からは、定年が65歳になるということで、この7～8年が過渡期であり、様々な雇用体制が混在することになりますが、その点につきましてもご配慮いただきたいと考えております。

10月17日をヤマ場に設定しております。本日、要求書を提出させていただきますが、折衝・交渉を繰り返しながらヤマ場を迎えることとなります。都市局とは、非常に健全な状況であり、信頼関係が築けているという認識ですので、なんら問題ないと思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

（組合） それでは、要求書を提出させていただきます。

要求書提出 ※別紙のとおり

（組合） 続きまして、ただいまお渡しした要求書を読み上げさせていただきます。

2024年6月19日

神戸市都市局長 山本 雄司 様

2024年度 現業・公企統一闘争 要求書

貴職におかれましては、市民が安全・安心して暮らせる快適なまちづくりに向けて、日夜ご尽力されていますこと及び私ども職員の労働条件改善についてもご理解を示されていることに対して敬意を表します。

近年、自然災害が多発する状況下、住民のライフラインを守る活動においては、現業労働者の迅速で柔軟な対応が、災害復旧や復興に大きな役割を果たしています。危機管理においては、こうした現場の力が欠かせません。

多様な市民ニーズに対応するためにも、公共サービスの拡充ができる業務執行体制を確立するとともに、自らの職場と生活を守り、安心した公共サービスを提供する事が大切です。厳しい財政状況ではありますが、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりに向けて職員が業務を遂行できるよう、下記の項目を要求します。

1. 「行財政改革方針 2025」の実施に伴い、勤務労働条件に関わる事項については、事前に労働組合と協議すること。
2. 段階的な定年年齢引き上げについては、円滑な制度運用となるよう、職場環境や業務の在り方について、我々と十分に協議すること。また、高齢期雇用については業務実態を踏まえ、65歳まで誰もが安心して働き続けることのできる制度を確立すること。
3. 安全衛生委員会の機能強化を図り事故防止及び職員の健康維持に努力し、事故防止に向けた運転講習等の充実を図ること。
4. 以上の3項目に対する回答については、誠意をもって文書回答するとともに、合意事項については文書協約を交わすこと。

以上でございます。

(市) 建設支部の皆様には、平素より、現場の第一線で事業執行にご尽力いただき、感謝申し上げます。また、この度の令和6年能登半島地震にかかる被災地支援に対して、ご理解・ご協力をいただいておりますことに、あらためて厚くお礼申し上げます。

ただいま『2024年度 現業・公企統一闘争 要求書』として、4項目の要求をいただきました。

皆様もご承知の通り、地方自治体を取り巻く情勢は非常に厳しいものがあり、とりわけ私ども地方公務員の給与等の勤務条件につきましては、引き続き各方面から強い関心を集めているところでございます。また、本市の財政状況につきましては、物価高騰や急速な円安への対策、公共施設の光熱費や公共事業費の増加など、追加の財政需要が生じており、一層厳しくなることが見込まれております。このような状況の中でも、未来を見据えた持続可能な大都市経営を行っていただく

め、事務事業の見直しや業務改革、組織の最適化をはじめとした「行財政改革方針 2025」に引き続き全力で取り組んでいく必要があると考えております。

また、これまでも実施いただいているところではありますが、引き続き、経常的・構造的な時間外勤務の解消など、更なる縮減に取り組む必要があると考えておりますので、皆さま方には、改めてご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

このような状況の中でも、都市機能の維持など、公の役割が強く要請される業務については、行政サービスの安定供給を果たすため、引き続き、行政需要や市民ニーズに応じた更なる公的サービスの充実に努め、市職員でなければならない、より付加価値の高い業務へこれまで以上に取り組んでいただく必要があると考えております。

先ほど支部長のごあいさつの中でもありましたが、組合員の安全・安心をしっかりと守っていくことが市民の安全・安心につながっていくということは、我々も同じ思いですので、しっかりと取り組んでまいりたいと思います。

いずれにしましても、本日いただきましたご要求につきましては、ただいまお受けしたところでございますので、十分に検討させていただき、勤務労働条件に関する事項について、改めて回答させていただきたいと考えております。

信頼関係が築けているという評価もいただきましたが、引き続き、しっかりと話をしながら前向きな議論ができればと思います。

私どもからは以上です。

(組合) ありがとうございます。

今回は要求書の提出ですので、これで終了させていただきたいと思います。

以上